

西日本支店長会

Branch

2019.9 No.446

Branch
西日本支店長会

2019年9月 No.446

西日本支店長会事務局

〒810-8721 福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞社 西日本会事務局内
TEL092(711)5190 FAX092(711)5199 e-mail:shitenchokai@nishinippon-np.jp

事務局だより

Secretariat newsletter

新入会員



株式会社大塚家具

福岡ショールーム店長

益田 拓也氏 (鹿児島県出身)

●所在地/福岡市博多区下川端町3-1 博多リバインモール3階
●電話/092-281-4321



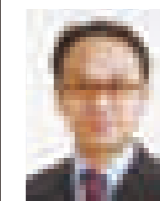
一般財団法人日本気象協会

九州支社長

藏田 英之氏 (広島県出身)

●所在地/福岡市早良区西新1-10-27 西新プライムビル6階
●電話/092-833-8721

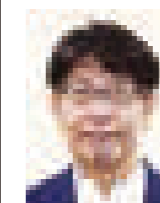
会員異動



ANAクラウンプラザホテル福岡

総支配人

柴田 公房氏
(山形県出身)



一般社団法人共同通信社

福岡支社長

谷口 誠氏
(埼玉県出身)

前任者 嶋田正人氏は
デジタル推進局長=東
京都=へ



株式会社日本政策投資銀行

九州支社長

儀崎 隆郎氏
(神奈川県出身)

前任者 山岐真作氏は東京国
際空港ターミナル株式会社
常務取締役=東京都=へ

今後のスケジュール

西日本支店長会・パートナーズクラブ10月合同例会

日 時:10月23日(水) 12時~13時30分

講 師:大牟田市動物園 富澤 奏子 氏

演 題:「小さな動物園の大きな挑戦

~ようこそ動物の幸せを考える動物園~」

会 場:天神スカイホール

西日本支店長会特別例会

日 時:11月12日(火) 17時~

例会終了後に懇親会を開催します

講 師:博多券番 博多芸妓 こまこ 氏

会 場:料亭「三光園」(予定)

福岡市中央区清川1-1-18



「響灘風車」 撮影:西 哲也(北九州市在住)

南北接近と東アジアの激動



Asia Risk Monitor代表／
政治経済学者／アジア歴史研究者／作家

ロー・ダニエル氏

韓国での慰安婦や徴用工の問題、日本から韓国向けの輸出品についての見直し、米国と北朝鮮の首脳による会談など、朝鮮半島をめぐる状況が目まぐるしく動いています。

西日本支店長会・パートナーズクラブ7月合同例会の講師は、Asia Risk Monitor代表で政治経済学者、アジア歴史研究者、作家のロー・ダニエル氏。「南北接近と東アジアの激動」と題して、人間が歴史を変えようという認識を持つ韓国の歴史的背景やムン・ジェイン(文在寅)政権が目指すもの、北朝鮮の非核化の捉え方などについて興味深く語りました。

(講演日:2019年7月12日)

韓国では、標高2000mを超える山は700ほどあります。移動手段が無かった昔は、生まれた村から外に出るのが難しい状況でした。村社会という表現もそこから始まったもので、いったん村で生まれたら一生そこで過ごすから、隣との関係が大事になります。掟を守る、気配りが大事です。共有する規範が、後に法律になります。

韓国の場合は、標高2000mを超えるところが多く、すぐに越えることができません。他の集落への移動は、標高1000mが限界かなと思います。1894年、朝鮮の歴史を大きく変えた農民革命が起きました。それが可能だったのは、標高が低いので一日歩けば農民た

民の心が天を変える韓国

まず地図から日韓関係を考えてみます。朝鮮半島の面積は22万8000平方キロメートルで、日本の本州ぐらいの面積です。韓国の地形の特徴は、西が低くて東が高い。韓国の教科書は、「朝鮮半島は山が多くて、山地が7割」と書いています。しかし、朝鮮半島では標高2000mを超える山は一つしかありません。韓国と北朝鮮との境界の所にある白頭山で2744mです。

日本では2000mを超える山は700ほどあります。移動手段が無かった昔は、生まれた村から外に出るのが難しい状況でした。村社会という表現もそこから始まったもので、いったん村で生まれたら一生そこで過ごすから、隣との関係が大事になります。掟を守る、気配りが大事です。共有する規範が、後に法律になります。

人間と歴史		
	半島人	列島人
歴史の在り方	人間が変える	人間に与えられる
歴史に対する態度	当為・理念主義	機能・手続き主義
歴史との関係設定	対抗、否定	順応、肯定
既得権の存在	否定	尊重
身分	身分上昇指向	身分内での諦念
社会と人間	適者生存(英雄主義)	話、謹み(平凡主義)

ちが集まり、何万人も集まることのできたのです。農民革命は普通の人々が悪い政治に対抗したものの。そのときの朝鮮の人口は約1000万人。農民革命は約1年間続き、約200万人が参加し、10万人以上が亡くなりました。

日本にはそういう歴史がありません。一揆はありましたが、大きな規模ではありません。朝鮮半島では、長い経験の中で普通の人々が力を合わせれば、政治を変えられるという歴史的教訓、もしくはDNAがつくられているのです。皆さんがテレビなどで見る韓国の歴史

Branch 9 INDEX

2019
9
No.446

例会Report

「南北接近と東アジアの激動」

Asia Risk Monitor代表／政治経済学者／
アジア歴史研究者／作家

ロー・ダニエル氏 …… 2～6

「夢仕事人でありたい! その原点」

歴史と柿の町 大和五條市観光戦略アドバイザー
ねぶたとよされとりんこの町 津軽・黒石市観光大使

梶本 晃司氏 …… 7～11

エイブル保証株式会社 …… 12

九州人奔る …… 13～14

事務局だより …… 15

史ドラマは、既得権を変える話なのです。

韓国では戦後に16名大統領が出ましたが、クーデターが起こったこともあり、これは、韓国人の歴史認識の上で、民が天を決めるという考えがあるからです。民の心が天を変える。普通の市民が決められるという歴史的認識が強いのです。

慰安婦とか徴用工の問題は、韓国人の標準的な常識、認識に基づいて考えると、昔作られた約束や条約、法律を変えるということは可能であり、それが正義であるという意識なのです。

日本の場合には村社会。一生その中で仲良くしなければならぬ。村八分になつてはいけないという意識が働きます。いつも隣を意識し、目立たないようにします。「出る杭は打たれる」に象徴されるように、個人が弱くて集団主義、同質主義なのです。日本の場合には、個人が目立たない社会です。個人が物理的に力を合わせて既存体制を変える、破壊する経験が無かったのです。

米国で日本政治を教えるとき、世界の先進国の中で革命が無い唯一の国は日本。明治維新は、明治レネッサンスで、レポリューション

本は政治に関心がありません。政治は祭り事で他人事なのです。朝鮮半島の当為(倫治)主義と日本の法治主義の比較ですが、法律は社会の秩序を守るといふことです。日本の場合には規則が最優先。規則が自分の利益にならなくても守らなければならないのです。韓国では、事情変更の原則といふ法律の思想があります。特に慰安婦とか徴用工とか、人類の規範に反するものは守ってはいけないということになります。1965年の日韓基本条約を守るのが、逆に正義ではない。これが徴用工裁判をやっている人たちの基本的な発想です。

それを日本から見ると、とんでもないことかもしれません。法律や条約よりも、韓国は精神性、条約そのものではなくその後ろにある精神が大事なのです。

日本は交通信号機のように守らなければならないもの。もし、それが駄目であれば、法律を変える、その中で朝鮮半島の歴史では秩序を変えたことが本場に多い。日本の場合、それが非常に少ない。

韓国人は毎日歴史を認識する政治性が強い市民社会。日本の場合にはあまりにも変化が少くない社会であるような気がします。

ではありません。皇室に権力が戻っただけで、市民による既存秩序の変革ではないのです。

自民党は55年体制でつくられ、一時期政権を失ったこともありましたが、非常に長期政権です。これは、良い、悪いの問題ではありません。日本の場合には、普通の市民の力によって既存体制が変わる経験が無いのです。そういう伝統がなく、意識も無い。この一番大きな背景は、地理的な条件だと考えています。

朝鮮半島の場合には、西に大きなまとまった平地があり、そこがエリート層が住む所です。子どもどものときから死ぬまで、中国を意識することになります。

日本列島は、エリート層がいる関東平野などは東側にあり、太平洋に面しています。明治維新を起したのには、山ではなくて海のある所の藩の人たちです。子どもどものときから海洋国家になる素質を持つているのです。地理的条件から自然に形成されたということ。もし日本列島が無ければ、朝鮮半島は太平洋にすぐ行けます。日本列島があることで、閉じ込められたという認識があります。制限されたという被害意識もあるのです。

韓国の優先は南北融和

文在寅政権は5年間の任期で、必ず成し遂げたい優先順位の1位は南北融和です。文在寅政権が単独でやったことと言うよりは、キム・デジュン(金大中)、ノムヒョン(盧武鉉)、文在寅の流れがあります。金大中政権がエンジンをつけて、盧武鉉政権で道筋を付けて、文在寅政権が離陸する感じ。そういう背景で文在寅政権を見てみると、三つの要因があります。

一つは民族統一の回復が非常に大事。文在寅大統領の立場になると、5年という制限された任期の

韓の当為主義、日の機能主義

現在、日韓の間で問題になっているテーマは、地政学的条件に形成された心理的条件といえます。半島人(韓国)と列島人(日本)で見ると、列島人にとって歴史は与えられるものなのです。個人個人が力を合わせて変えるという経験がありません。半島人の場合は、人間が歴史を変えるものなのです。理念が非常に大事です。理念とは当為主義です。日本は手続きが大事。交通信号機の赤は停止で、青は進む。そういう規則も、韓国では機械的には解釈しない傾向があります。それは日本が作ったもので、今の状況が要求するものであれば、それが正しいということ。最近安倍総理が「1965年の日韓基本条約できれいに整理されたのに、それを今になって変えるのは受け入れられない」と発言しています。その発言は機能主義の観点で、韓国の当為主義を否定することになります。

韓国では歴史を否定する傾向が強いのです。これは当然既得権を否定することになります。日本では国会議員が亡くなると、お嬢

中で南北融和さえできれば、後で高く評価されるということ。一番大きな貢献になるという心理が非常に強いのです。国内経済が悪いとか、日韓関係が悪いとかは全部分かっていることですが、それは文在寅の戦略的な計算だと思えます。

もう一つは、米中の覇権の争いの中で、非常に微妙な地政学的計算をやっていること。文在寅政権は親中とは言えないですけど、米国の覇権が弱くなることは明白なことから、中国との関係を大事にしたいという思いが非常に強い。それが南北関係にも米国関係にも働いています。

国民から税金を取って分配するという北欧型の福祉国家をつくることについてのコミットメントがあります。南北の融和、福祉国家の基礎をつくる、この二つの視点が達成できれば、自分の政権は大成です。他にもたくさん問題があることは分かるが、そこまではもう力が及ばないという心境ではないでしょうか。

文在寅政権が誕生するときに発表した三大目標と四大戦略があります。三大目標は、①北の核問題解決及び恒久的平和定着②持続可能な南北関係発展③朝鮮半島新経済共同体具現です。四大戦略は、①段階的・包括的アプロー

さんが立候補することがあります。歴史に反抗する半島人は個人が大事、自分の力が大事。個人中心主義です。韓国のドラマはまさに個人の優秀性を描いています。

日本は先進国なのに、それが弱い。朝鮮半島では英雄を求めます。日本の場合には和で、平凡主義。社会に迷惑を掛けたくない。飛行機で1時間で行ける二つの国が、本当に対照的な文化を持っているのです。

これを政治に適用すると、政治や権力に対して抵抗することになります。韓国では田舎のお年寄りでも政治ニュースを見て、文在寅がどうのこうのと非常に政治的。全国民が政治評論家なのです。それに比べて日本は、政治学者たちが集まって日本政治について話すことはあまりありません。政治が話のつまみにならない社会です。

米国への移民が一番多いのが中国、次はインド、3番目が韓国です。韓国人は愛国を盛んに言いますが、いつでも流動的に自分の居場所を変えられるという意識があります。自分の利益になるかどうかという基準なのです。

韓国は全国民が政治化されています。それに比べて先進国である日

チ②南北関係と北核問題の並行進展③制度化による南北の持続可能性確保④互恵的協力を通じる平和的統一基盤の助成です。

この目標と戦略は文在寅政権の一方的なことではなく、北朝鮮のキム・ジョンウン(金正恩)もこれに呼応する形で、正常国家を目指しています。北朝鮮の政策は、労働日報に書いていることをそのまま追随するくらい非常に教条的です。金日成総合大学の学報に発表した文章が「科学技術部門への資金投資を増やす上で重要なことは、工場、企業所が独自に資金を科学技術の発展に最大限活用できるようにすること」。これは個別企業責任で、市場主義を導入するという。もう一つは独立採算性を打ち出しています。「企業所は、生産の近代化・情報化を実現し、生産を拡大するための独自の権限に基づいて合理的に分配・利用する必要がある」。これは今まで無かったことです。北朝鮮にドンジュ(金正)新興財閥的なことを、金正恩が認めるだけではなくて、自分の経済政策の一部分として取り入れたということ。金正恩の新年辞のキーワードは、社会主義強国、社会主義建設、国防力、自立経済、重工業、南北関

リベラル政権の三段跳び: ホップ・ステップ・ジャンプ

政権	南北首脳会談	主なアジェンダ
金大中	第1次(2000)	<ul style="list-style-type: none"> 南北離散家族再会 開成公団設置 金剛山観光推進 スポーツ交流
盧武鉉	第2次(2007)	<ul style="list-style-type: none"> 終戦宣言 6者会議 平和体制構築
文在寅	第3、4次(2018)	<ul style="list-style-type: none"> 共同繁栄と統一への努力 戦争危険の実質的解消 韓半島平和体制構築

係、核開発・完成、無核化。北朝鮮では非核化という言葉は使いません。中国が強要した無核化、これは韓国での米軍の核配備を含めた朝鮮半島全体の無核化を意味します。2019年の新年辞では、重工業が32回で一番多かったのです。次いで南北関係の24回。社会主義強国は1回だけです。核開発・完成は、2018年は22回で、19年は3回。核については完成度が高まったということの表れです。

そういった背景の中で「朝鮮半島新経済地図」が生まれました。文在寅政権は民族融和、同一性の回復が優先です。ここでは米中の間で文政権は仲介役を果たす。それにより中朝が接近して、中朝国境付近では中国の開発が大規模で行われています。北朝鮮の東側では中国、ロシアが北朝鮮と協力することが盛んに行われています。その中で金正恩は、新しい米朝関係形成して経済建設を優先させ、自分たちの体制が永久化されるような朝鮮半島の平和体制をつくるという目的があります。

それらのことを総合して文在寅大統領が決めた構想が朝鮮半島新経済地図。昨年、板門店で2人が話したときに、USBに入れたものを文在寅大統領が金正恩に渡

ことがありません。韓国の人たちは、北朝鮮の核に脅威を感じていないのが現実です。米国は、核が米本土まで届かないならば大きな問題ではない。2020年の大統領選挙を前に、政治的なトピックとして上がっただけです。中国とロシアは、北朝鮮を影響下に置き、無核化を目指す立場です。つまり、朝鮮半島での米国の核配備を禁止すること。これが東アジアの情勢です。

北朝鮮の核を巡る利害関係国の目的と姿勢を紹介します。韓国は民族同一性の確保が政権の目的で、北朝鮮の核については非核を希望しています。でも、核の存在に関係なく接近するというのが政権の姿勢です。北朝鮮は金正恩政権の安定が重要事項であり、核が生命線。米国の平和条約と交換したいのが戦略的な条件です。米国は覇権国家を維持すること。北朝鮮の核については能力をすべてなくすのは不可能なので、米国の管理対象に入れば容認できる立場です。というのは、北朝鮮の核は根本的な脅威ではないからです。中国は超大国への浮上りが政権の目的。北朝鮮を自分たちの影響下に置き、米国への接近だけは抑止する。だから北朝鮮の核はそんなに気にしません。日本は日米同盟の堅持

しました。文在寅大統領が、議会で「韓国は島である」と言います。大きなユーラシア大陸の島であるので、体制を脱皮するのが一番大きな戦略的な目標だと言っています。朝鮮半島新経済地図では、韓国の南からヨーロッパまで行ける鉄道や道路を造る。北京まで時速200km以上の鉄道を造る計画が進んでいます。東側はロシアまで行く鉄道。金正恩が自分の生まれ故郷である山元に大きな観光地を造り、観光と関連する事業をした。ロシアとの貿易をする。真ん中には、高地に幅50km以上の生態系公園を設ける計画です。

文在寅政権のヘルトという構想のラブコールに対して、北朝鮮はどうするのか。北朝鮮について一緒に勉強している専門家たちの見方を紹介します。マクロ的には金正恩の合理的選択と非核化の国際政治化に成功すれば、これによって北朝鮮の立場はだんだん高くなる。これは残念なことですが、韓国、北朝鮮、中国、ロシアの「結果的共感帯」が形成されることもあります。ミクロ的には文在寅と金正恩の2人の指導者の間に南北融和の思いがある。それが結局、北も南も島であることに對しての脱島論となります。その中で自然に北朝

が優先。北朝鮮への態度は未定ですが、核は絶対に非核化。これは根本的な脅威だからです。

北朝鮮の核がどうなるのか。北朝鮮の観点からは、四つのシナリオが考えられます。国際社会、特に中国が担保し安全保障ありで核を保有するのが理想的状況です。核放棄をする場合は、制限的非核化で中国とロシアが支持する状況です。核を保有して国際社会、特に中国が担保する安全保障なしというのが現在の状態です。核を放棄して、安全の担保がないのが、北朝鮮にとつて最悪の状況となります。

現在の状況から、どのように進むのか分かりません。米朝関係正常化の促進要因として、米国の目標に長短分離があり、選挙に有利なようにすることがあります。この前、板門店でトランプ大統領と金正恩の会談がありました。おそらく秋には米中会談が行われるかもしれません。北朝鮮の核については、施設、物質、能力の三つに分けて考えています。米国が望んでいることは施設と物質は全部無くすこと。潜在的な能力を無くすことは無理だからです。そういった中で日朝正常化の試みがあれば、促進の要因になります。

妨害要因としては、文政権の支

鮮のインフラ開発への関心が高まることが考えられます。

これから北朝鮮がどうなるのか。理屈的には七つのシナリオが考えられます。平和的様態として①素直に核を手放す②核を持ったまま南北が融和する。非平和的様態としては、内部勢力による③暗殺④クーデター⑤民衆蜂起があります。6月に米国の北朝鮮に携わる人々の集まりで、一番議論されたのがクーデターの可能性でした。実際北朝鮮では大きなクーデターの試みがあったからです。北朝鮮には携帯が約6万台あります。携帯で品物を注文して決済ができるほどITが高いレベルなのです。韓国の1960年代のように、民衆が蜂起する可能性を否定できないシナリオです。外部勢力として⑥アメリカの爆撃⑦中国の仕掛けも考えられます。

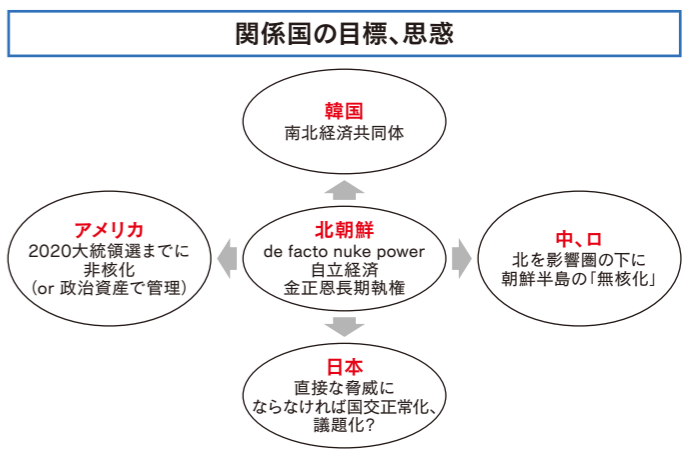
北朝鮮の核が根本的脅威

今、北朝鮮と関連国はどういうことをしているのか。これは私の分析なのですが、韓国は何が何でも南北経済共同体をつくるのが優先。北朝鮮は事実上は核を持つこと。その中で自立経済。そして一番大事なのが金正恩の長期政権。

持率の低下、米韓関係の混乱、北朝鮮経済の悪化、中ロの牽制があります。そういった中で金正恩政権は「社会主義経済建設総力集中」の路線を強化しています。「核・経済併進路線」への復帰のおそれはまだ残っている状況です。

中国は、無核化論と東北4省論があります。東北振興計画は中国政府の計画です。2005年、東北地域に国家レベルの地域開発計画に着手して、2009年に國務院の承認をもらったものです。大雑把に言えば、北朝鮮は東北4省のなかの一つにするという計画です。それが中国の瀋陽から大連、張春から吉林の二つの開発につながって、そこに北朝鮮の開発を共に進めるという発想なんです。

日韓関係はどうなるのか。私は平成元年に日本に来て、平成のほとんどを日本で過ごしました。最近日韓関係について非常に悲観的な見方を持つようになって憂鬱です。日韓関係の影響要因として、肯定的なものは米国を通じた準同盟関係、民主主義・市場経済の価値共有、市民社会の交流拡大、大衆文化の融合があります。否定的な要因として、日本の機能政治と韓国の理念政治の離反の拡大、米国の指導力低下があります。米



金正恩は少年期にヨーロッパで教育を受けて、彼としては朝鮮の人々を自分が見たヨーロッパみたいという気持ちでは確かにあります。その中で、金正恩のみならず約200万人ぐらゐの官僚、幹部、共産党員の既得権を守っていくという思いがあります。

日本は、北朝鮮に対してはまず核です。実際に核に対しての脅威を感じているのは日本だけです。私は韓国空軍で4年間中尉をしていましたが、北朝鮮の爆弾、特に核が使われるということは一時も考えた

は日韓の調整をできる立場ではないという姿勢を示しています。

そして、日韓関係が正常化してから半世紀以上経ったのに、エリート層の相互理解・知見が不足していることが挙げられます。韓国人が旅行でたくさん日本を訪れていますが、日本を詳しく知っている韓国の教育された人たちが非常に少ないのです。相手の立場を詳しく知らないのが日韓の現状です。そこに北朝鮮という新しい攪乱要因があり、韓国が中国に接近しています。

大雑把に言えば、日韓の将来は家庭内別居が80%、事実上の離別が10%、復縁が10%と予測しています。

Asia Risk Monitor代表／
政治経済学者／アジア歴史研究者／作家

ロー・ダニエル

1954年生まれ。韓国ソウルの大学を卒業後、米国マサチューセッツ工科大学で比較政治経済論を専攻して博士号(PhD)取得。香港科学技術大学助教授、中国人民銀行研究生部客員教授、上海同済大学客員教授、一橋大学客員研究員、国際日本文化研究センター外国人研究員、京都産業大学客員研究員などを経て、2015年に政治経済リスクを評価する会社Peninsula Monitorを東京にて設立。翌16年より拠点をソウルに移し、Asia Risk Monitorを設立。昨年は内閣官房や経済産業省で、南北会談に始まった揺れ動く朝鮮半島の現状や未来予測などについて講演を行った。日本での著書は、『竹島密約』『地政心理』で語る半島と列島。



歴史と柿の町 大和五條市観光戦略アドバイザー
ねぶたとよされとりんごの町 津軽・黒石市観光大使

梶本 晃司氏

夢仕事人でありたい! その原点

古代から大陸と交流があった九州・福岡。魏志倭人伝に記されている伊都国や、6世紀前半に起こった筑紫君である磐井の乱などの歴史の宝庫です。さらに、全国的に知られている博多祇園山笠などの祭りがあります。

西日本支店長会8月例会の講師は、歴史と柿の町 大和五條市観光戦略アドバイザーでねぶたとよされとりんごの町 津軽・黒石市観光大使の梶本晃司氏。演題は「夢仕事人でありたい! その原点」。中学生のときに始めた塾で、子どもが輝くには親が輝くことが必要と分かり、そのために始めた「歴史探歩会」。そして、仕事と稼ぎ、学校で習う歴史の間違いなどについて話しました。当日の講演を要約して紹介します。

(講演日:2019年8月8日)

今の仕事の原点は中3の塾

私は中学3年生で学習塾を開きました。中3の12月で生徒が3人いて、高校1年の夏には50名になつていたので。学校の帰りに学ランを脱いで塾で教えていました。夜、お母さんたちを集めて、「あなたは何を勉強している」と言う。「なぜですか」。「勉強しろ、と言ったつて、子どもは勉強したいと思いませんよ。どうしたら勉強したくなるでしょうね」と言う話を、偉そうに高校1年生がしていたのです。

高校の同窓会で、「お前、よく授業中に採点していたね」と言われましたよ。一番心配していたのは、私のお袋です。この子は問題児だと思つたのです。そうでしょうね、高校生がお母さんたちを集めて、偉そうに言っているのですから。

その頃、A・S・ニールという英国の教育者の本を翻訳した先生が、多摩美術大学教授の霜田静志先生。もうお亡くなりになつていますが、その先生の「問題の子、問題の教師」という本を、お袋は読んでいたのです。その方が東京の西荻窪に井荻児童研究所を開いていました。そこに連れて行かれたのです。「この子は問題児」と言うこと



参加者に街道についての説明をする「ひげの梶さん」

到着した人たちは、街道の中にいっぱい物語や歴史があり、それに驚き感動します。京都に着いたときは、次ぎは中山道を歩きたい、次はどこを歩きたい、歴史の旅がしたいとなつていくのです。

出発するときに、いつも話す言葉があります。「街道は歴史の玉手箱。その玉手箱を開いたら、そこにはいろんな物語があります。それを拾い上げながら、歩いてみましょう。きつといろんなものに驚きがあると思います」。

「仕事と稼ぎは違うんだ」

次に、仕事と稼ぎについてお話します。私は大学生の頃、調査でよく東北に行きました。マタギの人たちと話をしたときに、未だに忘れられないのが、「仕事と稼ぎは違うんだ」という言葉。「どういうことですか」と聞いたら、「俺の仕事は、この山を守ること。山は神だから守っていきなさい。その中で恵みを得たいので、自分は木を使わせてもらっている。山に生きる命をいただいている。でもな、それでは家族が食っていけない。だから俺は、月のうち10日ほどは、里に下りて道路工事をしたり、日当を稼げる仕事をしています」。マタギのおじいさ

寝ているかもしれない。お父さんが、午後になつたらお母さんと一緒に目もつと目をいきいきと輝かせるために、何かをしなればと思つたのです。良い時期だつたから、塾の生徒が集まり、それなりの売り上げがあつたのです。校舎を増築するときに、新しい校舎の上に150人ぐらい入る音楽ホールを造りました。そこで、日曜日の午後2時からコンサートを1300回ほど催しました。朝寝坊をしていますが、午後だとお父さんとお母さんが一緒にコンサートに来ます。

子どもたちに、いくら「勉強しろ」と言つても、まず親が目を輝かして、一生懸命に素晴らしい後姿を見せなければならぬ。そこで、「お母さん、子どもたちの目をいきいき輝かすために、親が目を輝かしましょう」と、「鎌倉歴史探歩会」を始めました。鎌倉へは1時間半ほどで行けます。これが「探歩会」の原点です。

私の活動は、子どもの視点に立つて、子どもたちの目をいかに輝かせるかということ。と同時に、それには街がどうやって輝くか、そして大人たちがどうやって輝くかということ。そこに行く、「梶ちゃん、あなた

のうわさをしていたよ。あそここの先生は熱心でいいんだけどね、うちのかみさんを鎌倉に連れて行って、かみさんは目を輝かせているけど、俺はこうやって毎日朝から晩まで仕事しているのに」と愚痴をこぼしていたのです。その当時、歴史探歩に参加していたのは、ほとんど女性でした。30年ほど前から、だんだんと男性が増えてきたのです。

男性たちは、もう少し自分の視野を広げたいという思いがあります。私はよく医師会から講演を頼まれます。医者としての知識はものすごくあるのだけど、それ以外のことには目を向けていないから、全然違う世界の話を聞きたいそうです。話をしているうちに、一緒に京都に行こうとなつて、京都を案内するようにになりました。

そういう中で、昨年12月に、53年間催してきた「ひげの梶さん歴史探歩会」の幕を降ろしました。この探歩会は5500回やりました。その代わり何をしているかという旅です。東海道は日本橋から京都の三条大橋まで495キロあります。

旅の日程を決めて、2年半かけて東海道を少しづつ歩くのです。

私は一緒に歩きません。出発するときに、日本橋で「東海道はこんなところですよ。こんなふうに歩いてください」と説明をする。参加者が一番多いときは600人。150人にお話をし出発すると、次の150人と、合計4回しゃべることになります。そして、すぐに車に飛び乗って次の説明の場所へ移動します。1回の旅で3カ所で説明しています。その人たちが2年半かけて東海道を歩く。延べ8万人ほどが歩いていきます。圧倒的に男性陣が多くなりました。

1回だけ健康のため歩いてみようと参加される人もいますが、6割ぐらいの人が残つて、次も参加されます。最後まで歩いて、京都に

んは話すのです。

「俺の仕事は山の中。俺の稼ぎは里に下りての道路工事」。そのとき、あつと思えました。仕事と稼ぎが、少しでも多く重なる仕事をしたいなど。今、幸せなのは、仕事と稼ぎが重なり合っていることです。皆さんは支店長になってすぐく大変だと思えます。会社のために仕事をしているけど、リタイアしてから、社会の中で自分の役割、社会の中でどうやって関わっていくか。その部分を今から持つていなければ、リタイアした後、すぐにぼけると思えます。

八千代市はベッドタウンです。そこでお話をしてほしいと頼まれました。「うちの主人は、家の中に閉じこもったまま外に出ようとしない。外に出るのは、昔の会社の仲間と会社の本社の近くでの飲み会に、月に一度行くぐらい」。出て行かない主人のために、主婦の人たちが集まって、「悪いけど集会所でお話をしてくれない」と言われたんですよ。喜んでやりましょうと行つたんですが、来てほしい人は1人も来ていない。外に出ている人ばかりが来ていたんです。本当に聞いてほしい人は、その日も家の中に閉じこもっていた。それが現実です。塾では、夏に合宿をしていまし

です。だから負けた方の記録は抹殺されていきます。でも、負けた者の、非業の最期を遂げた者の叫びも、旅をしていますと、村に伝わる物語の断片に、祭唄の一節に感じられることがあります。ちよつと視点を変えると、へえつという感じがいっぱいあるのです。外国船は黒船です。秀吉がパレン追放令を出したときに、黒船は商売で来ているのだから、これからも商売でわれわれも儲けたい。パレン、宣教師は追放するけれど、黒船は来て商売をするのだからいいぞと言っている。これは「パレン追放令」の中に出てきます。黒船は外国船を示す言葉なので

るりが来たときは、てんてこ舞いしました。そのときの老中は、阿部正弘。広島のお殿様です。福山では阿部正弘のことを、あまり良く言いません。なぜか。老中は金がかかるので、年貢がきつかったんです。だけど、日本の将来について先見の明を持つていました。ぜひ幕末史の本を読んでください。阿部正弘と幕府側の人物の小栗上野介。小栗上野介は幕府のお金を隠していたのではないかと、興味本位のテレビ番組がよくありますが、彼はものすごく優秀な役割

た。その合宿に勉強道具を持つてきた生徒は、その場で返したので。山に行つたら山の勉強をするのだから、勉強道具を持つてきたら返すのです。グループごとに飯ごうで炊いての食事。するとご飯を炊けないグループがあります。周りに聞いて、ご飯炊き方の問題点に気付くか。私は何にも教えません。自分たちで切り開くのです。

学校の先生の研修会では、「子どもたちにものを教えこむのが先生の仕事ではない。先生の仕事は、子どもたちの心に火を付けることだ。火が付けば、自分たちで興味を持ち、自分たちで勉強してくれる。火を付けることが教師の役目」と話しています。全部教え込むことではなくて、子どもたちの心に謎をいっぱい残してあげることが必要です。

先生たちが子どもたちの心に火を付けるためには、先生の心に火が付いていなかったら子どもたちの心に火が付きません。火が付いていない先生がいますよ。ね。

旅もそうです。市や町の観光でも、業者丸投げのパンフレットを作っています。それをラックに入れておくだけ。それをもらった人が「ここに行きたいんですけど」と、市や町の観光課に電話をする。観光課

をしていました

勝海舟が好きな人がいるかもしれないけれども、勝海舟は米国に行つてもワシントンには行つていません。小栗上野介たちが行き、ヨーロッパでいろいろなものを見て帰ってきます。そして横須賀に造船所を造るのです。ヨーロッパのホテルを見て、築地にホテルを造るので。そのときに初めて、株式会社を作りしました。最初の株式会社は、坂本龍馬の亀山社中ではありません。最初は小栗上野介です。そのホテルを造つたのが、今の清水建設です。

黒船が来たときに、阿部正弘は各藩に意見を聞きました。初めて幕府が各藩に意見を聞いたのです。54の藩のうち、開国賛成16藩、回答なし4藩、攘夷34藩です。阿部正弘は、江戸の町民たちにも意見を聞いたのです。いろんな意見の中で、私が面白いなと思ったのは材木問屋の中村屋源八が「海岸に太い杭をいっぱい打つて、船が入つてこられないようにしましょう。そして板を張つて大砲を置いて、打ち込みましょう」と言っています。もつと傑作なのは、吉原の遊女屋の藤吉の案です。「遊女を船に乗せて黒船の所に行き、酒を飲ませて外国人を酔っぱらわせる。寝込んだ

の職員は、その場所に行ったことがなく、「分かりません」という感じ。旅をする人たちをどれだけわくわくさせるか。どういう演出を仕掛けるか、それが大事です。自分がいい演出家にならないといけない。いい演出家であるためには、自分がわくわく輝いて興味を持つておかなければならないのです。自分が書いた本にサインを求められると、「出会いの喜び、発見の驚きを求めて旅に出ましよう」と書きます。

黒船は鋼鉄製？ 木造製？

次は歴史の話です。私は、月に2回ほど福岡、博多に来ています。7月も来て、締め込み姿で参加しています。もう5年ほど参加させていただいています。きつかけは山笠を見ていたら、「テレビで見えていますよ」と声を掛けられました。「何しに来たのですか」。「山笠を見にきたのですよ」と私。流の総務の方が「だつたら締め込みを用意するから一緒に参加しなさいよ」。それからずっと参加しています。福岡は歴史の宝庫です。本当にここに住んで何日も回りたいと思うくらいです。皆さんには、もう歴史の試験はありません。好きなように歴史に

ところで、火を付けて船を爆発させる」。こういう話が残っているのです。

平賀源内のエレキテル。皆さんは、平賀源内がエレキテルを発明したと学校で習つたでしょう。実際は発明していません。長崎の古道具屋で買つてきたものを修理しただけです。杉田玄白が「蘭学事始」に「平賀源内が長崎でエレキテルを購入してこれを修理した」と書いています。ちゃんと書いているのに、学校では「平賀源内がエレキテルを発明した」と習う。

源頼朝が鎌倉幕府を開いたという1192年。これは変わつてきていて、最近では1185年が主流になってきました。私は、鎌倉幕府も無かつたと思っています。江戸幕府を開いて、全国を支配した幕府体制。室町もそういう体制がありました。ところが源頼朝のときは、全国の人たちを支配していくという幕府体制にはなつていません。鎌倉幕府というのは、おかしいのではないかと。そのうち変わつてくるかもしれません。

古墳も変わつてきています。世界最大の仁徳天皇陵も、今は大仙古墳。堺に行けば仁徳天皇陵と書いてありますけど、これも幕末から明治になつていくときに、天皇陵



ペリー艦隊上陸記念碑(静岡県下田市)

興味を持つてことができます。皆さんが学校で習つたことと、ずいぶん違うことがあります。幕末に黒船がやつて来た。学校ではペリーと習いました。江戸時代の文書に、ペリーと書いているものはありません。全部「ペルリ」と書いています。ペルリが4艘の軍艦を率いてやつて来た。学校で習つたイメージというと、軍艦は鋼鉄製と思うでしょう。実際は4艘とも木造船です。そのうちの2艘が蒸気船で、2艘は帆船です。蒸気船のうちの1艘は故障していて、曳航されてきています。船が黒いのはピッチ、防腐剤です。黒いから黒船です。

歴史は、常に勝つたものの記録

がはつきり決まっていけないのはおかしいということ。天皇陵をどうどん決めていったわけで、相当数が分からないのです。だから、古代史は面白い。

出会いの喜び、発見の驚き

古代史の宝庫になつているのは福岡です。宮崎宮の放生会は9月12日から18日まで。有名な「ちゃんぼん」はどこで作つたのか。長崎ではありません。福岡の中洲で作られたのです。中洲にある大洋映画劇場。その劇場の道路の向かい側に、今という理化学研究所、福岡藩精錬所がありました。ピルの間に、細い御影石があります。そこに福岡藩精錬所跡と書いてあります。ここから、ガラス製のちゃんぼんが生まれたのです。そこから海の方へ向かつていけば、市川海老蔵が歌舞伎をやつた場所があります。

糸島は、魏志倭人伝に出てくる伊都国です。糸島から姫島に渡ると、姫島には不思議な神様がいます。糸島には怡土城があります。歴史が好きな方はご存じかもしれませんが、吉備真備が城を造つたんです。

私が申し上げたいのは、視点を

と。仕事と旅というのは、ある意味、重なりあうのではないか。それは物事の歴史や成り立ちを学ぶ、仕事もそうだろうと思います。いろんなものの成り立ちを学んでいく。それと同時に、どう対処していくか。自分の生活、自分の生きざまと合わせて見詰め直していく。そのきつかけを与えてくれるのが仕事であり、旅ではないのか。だから、旅は仕事ではないか。仕事は旅ではないのか。そこで自分に気付く。現場に行ってみなければ分かりません。



岩戸山古墳に展示している石人石馬(レプリカ)

久留米市の高良大社に行かれたことはありますか。高良大社は最後に階段があります。私は、高良大社を案内するときは、「皆さん、絶対に私がいいと言うまで、後ろを振り向いてはいけませんよ。後ろを振り向いたら、幸せが逃げていきますよ」。そして、全部上がり切ったところで、「はい、後ろを向いてください」と言います。振り向くと、一面に広がる平野が見渡せま

乱が起こったでしょう。ぜひ、八女市の岩戸山古墳にも行ってください。歴史学者の人から怒られますけど、私は邪馬台国は高良山の麓辺りにあったのではと思っています。

磐井の乱ではないけど、古代、ここには大和がびくびくするような、大和が絶対に九州を押しえたいと思うくらい大きな勢力があったのでしよう。筑後平野は穀倉地帯。そこを攻めようとして、磐井の

現場に行ってみると、納得することがあります。この地形だったから、そうだと見えてきます。現場に行くことで、活字で見ていることとは全然違うスケールが広がります。歴史や物語の成り立ちを学ぶことによって、自身の生き方、自身の生活、自身の仕事の面で生きてくるものがあります。旅は楽しくて、人生も楽しくなる。そんなふう

ます。例えば来年のNHK大河ドラマは明智光秀。光秀をテーマにした歴史旅のご依頼をすでに受けていますが、役者さんが着た衣装などを展示している大河ドラマ館などには行きません。そうではなくて、何も無い場所での当時の様子を思い浮かべる。何にもない所に、そこに生きている人たちが歩き回る姿が見えてくる。「それが見えてきたときに、本当の歴史旅の面白さがある」と言っています。

街道歩きの出発のときに言うのが「皆さん、今日から2年半かけて歩くんですけど、当時の様子を思い浮かべるようにして歩いてください。時代劇の水戸黄門を見ていますよね。街道をこんなふう

天満宮には行かない太宰府！です。西鉄太宰府駅から、太宰府小学校へ。校舎の横に立つ平清盛の息子の平重盛の供養塔があります。そこから水城まで歩きました。最後が水城。資料館ではなく、水城が見渡せる場所へ。那珂川の支流の方にある大宰府政庁を守ったのです。そういう視点の旅をやりました。

ご縁がありましたら皆さんと一緒に歩きたい。そんな気持ちで、私も、ちょっと歩くだけでたくさんあります。そして、ちょっとだけ視点を変える。それが仕事と旅、ある意味で自分の再活性につながっていくと考えていた。出会いの喜び、発見の驚きを求めて、どうかどきどきしてください。

歴史と柿の町 大和五條市観光戦略アドバイザー ねぶたとよされとりんこの町 津軽・黒石市観光大使
梶本 晃司
1947年神奈川県生まれ。「子どもたちの目をイキイキ輝かせる」「地域・町がイキイキと輝く」そんな願いを込めて活動をしている。53年間、5500回の催行回数に達した「ひげの梶さん歴史探歩会」や各地の国宝・(国)重要文化財を舞台にした芸術祭、ひとり芝居などへのプロデュース、演出も手掛け、BSテレビの歴史ものにも出演しています。

アパート・マンションの 管理と家賃保証なら 私たちがエイブル保証(株)に お任せください。



新婚さんいらっしゃい!
毎週日曜 午後0:55~1:25
朝日放送テレビ・テレビ朝日系列全国ネット
※一部地域を除く

参加無料
主催:西日本新聞社
共催:エイブル保証
福岡 開催
限定 **80** 名様
予約制
**高齢化にそなえる
賃貸経営セミナー**

10月20日(日)
13:30~15:30
(セミナー後個別相談会~16:30まで)
株式会社エイブル総合研究所
セミナー1
「賃貸経営のこれから
最新テクノロジーと高齢化対策」
セミナー2
「人生100年時代に向けた
賃貸経営のリスク管理」
場 所
●西鉄福岡(天神)駅から徒歩2分
●地下鉄空港線天神駅から徒歩5分
●地下鉄七隈線天神南駅から徒歩5分
●JR博多駅から天神まで地下鉄で5分
●福岡空港から天神まで地下鉄で11分

セミナー参加ご希望の方は下記のお電話(無料)、またはホームページからお問い合わせください。
※当選の発表は受講券の発送をもって代えさせていただきます。
※ご本人からご提供頂いた個人情報に正当な理由がある場合を除き、ご本人の同意なく第三者に提供および開示いたしません。
※セミナー内容は変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

エイブル
エイブル保証株式会社
0120-355-826
[電話(無料)受付] 月~金10:00~18:00
http://www.a-hosho.co.jp/
エイブル保証 検索

本 社 〒100-0013 東京都千代田区霞が関1丁目4番1号 日土地ビル3階
名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2丁目4番3号 錦パークビル16階
大阪支店 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜4丁目1番2号 エイブルビル6階
福岡支店 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神2丁目14番13号 天神三井ビル4階



古くなった建物も借り上げします。
築年数・建物規模は問いません。
※立地・環境等条件がございます。
創業36年 全国80万戸を超える実績で、
私たちがご提案いたします。

九州人 走る 34

九州人が、一直線に奔る。
目的のため、がむしゃらに奔走する。
時代を超え、壁を破り、走り抜いた人びと
その軌跡を辿る。

日本人のルーツ、「明石原人」発見者
直良 信夫 (1902~1985)



あった。

海岸の崖の下から

旧石器時代、氷河期のため海面は現在より100以前後低く、日本列島はアジア大陸と陸続きで、その時代の動物の骨などが発掘される。ナウマンゾウなどを追って、原ニッポン人は日本列島にやってきて住み着いたのか。

西八木海岸の海際の崖の洪積世地層は、打ち寄せる波で崩壊。直良は、その崩落土の中から「ここで旧象の化石と打製石器を拾って以来、いつの日か人骨も」と思い続け、調査を続けていた。1931(昭和6)年「青い粘土の堆積の間に一本の茶褐色の物体」を発見した。化石人骨は、旧石器時代に日本列島にも「原人」が暮らした初めての画期的な証拠として、大きな注目を浴びた。

発見した人骨を、直良は東京

日本人は何処から来たのか。島づたいに北上してきた南方からの人々と、朝鮮半島と北方サハリンからの渡来人が合流したとされる。約3万年前、大陸と地続きだった台湾から海を渡って来れるかどうか。2019(令和元)年7月、国立科学博物館が丸木舟で渡海実験を成功させて話題となった。

そもそも、縄文時代の前の旧石器時代に日本人はいたのか。明石原人と呼ばれる人骨を初めて発見したのが直良信夫(元早稲田大学教授・大分県臼杵市出身)。兵庫県明石市西八木海岸で発見したものが、旧石器時代の「化石人骨(腰の骨)」と推定され、日本の歴史に新たな1頁を書き加える「大発見」で

旧石器時代の「化石人骨」か、学会は全否定

「落ち武者の悲哀」の中で、不屈の学究人生

舞われた人生。病身で、熱に浮かされ「私は100万年前の落ち武者だ」とうわごとを繰り返したという。それでも、妻の励ましを受けて再起。大学教授まで研究者として上り詰めた。動物

考古学、古生物学などが専門。明石市文化功労賞受賞の翌日、直良は世を去った。1985(昭和60)年11月2日、83歳。

|| 敬称略(久保平)

大学に送り、鑑定を依頼したところが、否定され、送り返された化石人骨は、東京大空襲で自宅が焼失し、行方不明になってしまった。「絶対の証拠」が失われたのである。幸い、東大は石膏模型で残していた。それをもとに、東大の長谷部言人教授が50万年前の「明石原人」と断定。ニッポナントロプス・アカシエンシスという学名を付けた。

学会権威者の全否定

しかし、現物の人骨が残っていないこと、発掘ではなく崩壊土からの発見であったなどから、学界では異論続出。著名な考古・民族学者、鳥居龍藏が「単なる自然石」と全否定したことから、学界の風は一変。「直良の骨」は無視から抹殺の状況に追い込まれた。その後、東大が行った西八木海岸の再調査からも直良は排除された。

松本清張は彼の無念の思い

を短編小説「石の骨」に書いている。直良の発見に学会が、かくも否定的なのは、学歴も学閥もない在野の研究者に過ぎないと見られていたことがあるのかもしれない。

不運、不幸、逆風に屈せず

直良は臼杵藩の没落武家に生まれ、貧しく、早稲田中学の通信教育を受け、鉄道学校卒業。上京して農務省の食堂で働きながら、夜間学校に通った。無理がたたったのか、体調を崩して、東京を離れ、明石市で結婚。同市西八木の海岸で「化石人骨」を発見したのだった。

逆風に屈しないのが、直良。再上京して苦学、不屈の精神で古生物学の研究を重ねた。早稲田大学の図書係、助手、講師。「日本農業発達史」を書いて文学博士に。助教教授を飛ばして同大教授に就任した。貧困と闘い、数々の不運に見

直良 信夫 ゆかりの地

旧石器時代の人骨としては、直良の発見後、1957(昭和32)年、豊橋市の石灰岩採掘場から発掘された「牛川人」が最古とされる。明石市は直良の功績を讃え、西八木海岸に「明石原人」の説明板をたて、同市文化博物館で関連資料を保存展示している。

出身の臼杵市も生家を直良信夫顕彰記念館(同市二王座)として整備。石膏模型をはじめ彼の業績を振り返る資料、写真を展示。郷土の誇りとして顕彰している。また、国立歴史民俗博物館、早稲田大学の直良信夫コレクションは長年、直良が発掘研究した古生物の化石史料などを保存整理している。



直良信夫顕彰記念館